ミニ近畿あきた（第 46 号）

発　行　日　　平成 28 年 6 月 2 日
編集・発行　近畿秋田県人会
大阪駅前第一ビル 9 階
秋田県大阪事務所内
Tel･Fax　06-4980-5701
メールアドレス：　info@kinkiakita.com
ホームページ URL：http://kinkiakita.com/

平成 28 年度　新年総会

喜寿の皆さん
加藤義雄様　小松紀雄様　保坂勇光様
安達正勝様　徳永幸子様　大谷ナツ子様

平成 28 年度総会と懇親会が 1 月 23 日（土曜日）大阪キャッスルホテルで開催されました。

☆ 総会

今回の出席者は 43 名で議題及び審議結果は下記の通りです。

① 平成 27 年度事業報告・一般会計決算報告・愛郷基金収支決算報告があり、審議結果、各議案とも全会一致で原案通り可決・承認された。

② 会則改訂の件（会計年度の変更、三役会構成メンバーの変更）審議結果、全会一致で可決・承認された。

③ 平成 28 年度事業計画・収支予算計画（案・含 120 周年事業）の報告と審議
愛郷基金支出予算案、すべて全会一致で可決・承認された。

④ 今年度の重点取組事項として創立 120 周年記念事業祝賀会の開催
平成 28 年 10 月 22 日（土曜）・太閤園ダイヤモンドホール
会の成功と、この機会に会員を増やせるよう高校同窓会や各方面に呼びかける。

総会終了後「伝統的建造物群保存地区　増田の町並み」のスライドを見ながら横手市歴史町つくり課 副主幹 神谷昭浩様のお話がありました。

☆ 懇親会

懇親会は総会終了後、秋田県副知事の中島英史様、秋田県総務部秘書班の杉浩司様のご参加を頂き、秋田県大阪事務所から袴田次郎所長、京都秋田県人会の方、近畿秋田県人会の会員の方々総勢 104 名の参加で大盛会となりました。

後藤茂雄さん　斎藤功さん　佐藤桃仙さん

秋田県副知事中島英史様

大盛況の新年会

けいおん同好会ライブ

民謡友の会

山小屋で 2 次会

前秋田県事務所長
袴田さんと

おばこ踊りの会

28 年 3 月 19 日（土）松心会館にておばこ踊りの会の練習会を行いました。秋田県小坂町出身のわらび座俳優 尾樽部和大さんに秋田音頭の指導を頂きました。プロの踊りになかなか付いていけず戸惑いながら、尾樽部さんも簡単にアレンジしてくれたり昼食をはさみながら今後の課題を話し合いました。当日は 17 名の参加を頂きました。次回は納涼祭にむけての練習会を予定しております。多数の方の参加をお待ちしております。

（記　甲田　操）

尾樽部さんとおばこ踊りの会の皆さん

練習風景

第 22 回例会が楽しく閉幕

ゴルフ同好会

４月１５日（金）山の原ゴルフ倶楽部恋里コースで会員１７名が参加して開催。前日の雨も上がり絶好のゴルフ日和、見頃を迎えた桜花の美しいコースでプレイを楽しみ、親交を深めた。優勝はグロス７７ネット６９で上がった熊谷郁男氏、接戦を制して優勝杯と賞金を手にした。次回は９月２７日(火)を予定、同好会員以外のご参加も大歓迎です。事務局へお問い合わせください。

（例会幹事　畠山圭司）

歩こう会

（中山寺から売布神社、清荒神までの巡礼街道歩き）

3 月 12 日（土曜日）10 時半　阪急中山観音駅に集合した歩こう会のメンバー21 名は、久しぶりの街道歩きに少し興奮しながら、はりきって出発しました。

腹帯を頂いた頃を思い出しながら中山さんをお参りし、高台からの街並みを眺めながら梅林の散策です。梅の香ただよう園内は、うすいピンク・濃いピンクのかわいい梅の花でいっぱいです。ピーカンのお天気でいい気分で売布神社に向かいました。途中の民家の庭先に揺れるミモザや、春こがねばなを愛で売布神社の階段をのぼりました。そして本日の終点、火の神様・台所の神様として信仰されてる清荒神さんへお参りです。参道の長い坂道は多くのお店が軒を連ねる門前町になっています。おいしそうな匂いに誘われながら荒神さんへお参りし、名物のおだんごを味わい、食事処あづまやで昼食です。会費 2000 円のささやかな宴会ですが、およそ 14000 歩あるいた疲れをいやしました。

歩こう会は今回で 25 回目です。平成 19 年の 5 月の初回は奈良の大台ケ原でした。何も知らない者の無謀な提案に先輩方がすべて助けてくれて、素晴らしい体験をさせてくれたのが始まりです。ハードな山歩きではなく、ワイワイおしゃべりして、風のにおいをかいで季節を感じ、故郷秋田の想い出話に盛り上がる会です。秋には恒例のなべっこ遠足を予定しています。行き先はみんなで考えます。今後、初参加の方もふくめて、たくさんのご参加をお待ちしています。

（歩こう会　　巖　純子）

民謡友の会

会場:みすじ　　練習風景

みすじ　にて

民謡友の会では、故郷の想いを胸に秋田民謡を唄ったり、聴いたり、踊ったりして楽しんでます。練習終わりに皆で一杯飲みながらの親睦会が和気あいあいな雰囲気で一層楽しいひとときとなっています。いままで民謡を唄う機会がなかったが、一度練習をしてみたい、聴いてみたいと興味のある方はぜひ一度　練習会場を覗いてみませんか？お気軽にご参加ください。

開　催　日：　毎月第３土曜日　１５時～１８時

開催場所：　民謡酒場【みすじ】京阪守口市駅下車　徒歩１分

守口市寺内町 2-5-19 守口ビル１階　☎　06-6991-3933

お知らせ（秋田民謡西日本大会）

開催日　平成 28 年 7 月 3 日（日）　9 時半開場　10 時開演　18 時半終演予定

会　場　大阪鶴見緑地内　花博記念ホール（陳列会館ホール）

入場料　無料

問合せ先　　583-0875　大阪府羽曳野市樫山 283 番地

秋田民謡西日本大会事務局　　田中　健二

TEL/FAX 072-937-8388

東 北 物 産 展

4 月 6 日～10 日まで東北物産展が開催され、4 月 10 日(日曜)そごう神戸店で、スギッチも出演しました。

着ぐるみの中は
秋田県大阪事務所主幹
佐々木重夫さん？？？

おつかれさまでした。

秋田県大阪事務所所長　橋本秀樹さん
と　　スギッチ

大阪事務所に着任しました

秋田県大阪事務所　所長　橋本秀樹

近畿秋田県人会の皆様におかれましては、日頃より会員相互の活発な交流を行うとともに、近畿地区と秋田との橋渡し役として御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、今年は貴県人会の創立 120 周年という節目の年であり、記念すべき年を迎えられたことに心からお喜び申し上げます。
この４月に着任し、商都大阪のパワーに圧倒されながらも、皆様との心温まるお付き合いを重ね、単身赴任の生活にも徐々に慣れてきたところでございます。

さて、今年度は、人口減少の克服と秋田の創生の実現に向けた「あきた未来総合戦略」の本格的な実施の年であり、産業振興による仕事づくりや、移住・定住の促進、子育て支援を中心とした少子化対策など、多くの施策が地元秋田でスタートしております。

この総合戦略では、その目標達成のための基盤となる取組として、県と県人会、県人会相互の人的ネットワークを活用し、各種施策を推進することとしており、年度初めには知事からも、県人会との連携をこれからもしっかりと保ちながら秋田の再生を進めようとの指示があったところです。
すでに皆様には、県政に対し多くのお力添えをいただいているところでございますが、今後もこれまで以上に連携を深めてまいりたいと考えておりますので、引き続き御協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のふるさとへの想いをしっかりと受け止め、ふるさと秋田とのパイプ役となるべく仕事に精力を傾けるとともに、大阪での暮らしをじっくりと味わい、半世紀を迎えた人生に深みが加われば と楽しみにしているところでございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

ふるさと寄附金のご案内

秋田県と県内の市町村を応援してくださる方々の
ご支援をお待ちしております

■ 県への資料・申込書のご請求やお問い合わせなどは、こちらまでお願いします

〒010−8570　秋田県秋田市山王4−1−1
秋田県企画振興部総合政策課「ふるさと寄附金」担当
電話：018−860−1212　ファックス：018−860−3873
e-mail: seisaku@pref.akita.lg.jp

美の国あきたネット: http://www.pref.akita.lg.jp（「ふるさと寄附金」で検索・申込用紙がダウンロードできます）

● お近くの事務所でもお申込みを受け付けております。
東京事務所　☎03−5212−9115　　大阪事務所　☎06−6341−7897

賑わったお花見会

どこからともなく甘い花の香が…　またどこからともなく熱燗の匂いが…寄り道、廻り道と誘惑の多いこの季節、県人会の皆様には寄り道せず真っ直ぐに第 11 回観桜会に御出席頂き誠にありがとうございました。昨年の参加者数を大幅に上回る８９名の方々にご参加頂きました。そして新メンバーを紹介出来た事も大変うれしい出来事でした。

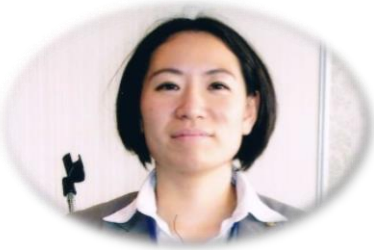
高橋浩子さん、渋谷沙織さん、これからも末永く県人会をお願い致します。秋田県大阪事務所、佐々木主幹に乾杯の御発声を頂き和やかな食事タイムに入りました。「ハタハタ寿司」や「しどけ」のおひたし絶品でしたね、中でも一番好評だったのが「こごみ」「ふきのとう」「たらのめ」の天ぷらであっという間に売れ切りました。また、お酒やいかなごのくぎ煮、お漬物等差し入れも沢山頂き、皆様のお心使いに目も舌もとろけました。

一息ついた所で芸達者な皆様による詩吟、民謡を披露して頂き、甲田操さん、萩原ムツ子さんのお二人には秋田おばこを踊っていただきました。イヨッ、御両人！　プログラム 4 番では、わざわざ秋田から駆け付けて下さった秋田出身の歌手、南とおるさんを御紹介しました。ＣＤをお買い上げ下さった方有難うございました。なんといっても圧巻は急きょ結成されたチーム福田によるフラダンス!!　日頃振ることのない腰ですが、皆様意外とよく廻っていました。やんやの喝采を浴びたチームはフラダンスクラブを作るとか作らないとか。けいおん同好会バンドによる新旧取り混ぜての 4 曲は日頃のうっぷんはいかばかりかと察せられる見事な熱唱でした。全員参加のドンパン節音頭はどなたも足がもつれることなく無事に終わり胸をなでおろした次第です。最後に佐藤芳孝さんに秋田県人会にエールを送って頂きました。会場もわれんばかりの声量に「よ-し今年も頑張るぞ！」と思って頂けたのではないでしょうか。

来年もこの場所で一人も欠けることなくお目にかかれたらうれしいですね。事業部一同、皆様のご協力に心からお礼申し上げますと共に７月の納涼祭もどうぞよろしくお願い致します。

（事業部会　石橋雅子）

左から
佐々木進さん　小林道子さん　関　京三さん　　杉舘さんご夫妻　　佐々木さんご夫妻



憩いの歌手
南とおるさん

新入会員　渋谷沙織さん

新入会員　高橋浩子さん

【シドケ】半日陰に好んで生えており、葉の形が「もみじ」に似ていることから「モミジガサ」の名があります。「みちのく」では、「シドケ」と呼ばれて人気のある「山菜」の一つで独特の香りとほろ苦さ好まれています。以前は自生場所もたくさんあり、身近な山菜でしたが、現在では減少し採取が困難な「山菜」となっています。 開発による発生地の減少なのでしょうか、それとも山の荒廃によるものなのでしょうか、山菜やきのこは環境変化を素直に表現しています。

120 周年記念祝賀会 出演者紹介

偉人、有名人が全国で活躍するひしめく秋田県ですが、今回は 120 年という長きに亘る近畿秋田県人会の良き伝統を『次の世代への継承する』ことをテーマに祝賀会を考えました。そして、次の世代へ襷をつなぐ文字通り「秋田⇒関西の架け橋」にふさわしい方々にお願いし、快くお引き受け頂きました。

【司会者（男)】

シャバ駄馬男（秋田のご当地タレント）

秋田で抜群の人気と知名度を誇り、現在テレビのレギュラーが 2 本！

とりわけ秋田朝日放送の癒し系バラエティ「ぷあぷあ金星」（通称ぷあ金）は 2001 年から続く秋田でも人気の長寿番組。今年 4 月にスタートした AKT の「げつきん 420」では金曜日のコメンテーターとして活躍中。心地よいテンポとキレのあるトークできっと祝賀会はバッチリだべ！

【司会者（女)】

後藤明日香（びわ湖放送キャスター）

元秋田朝日放送のアナウンサーで大阪の松竹芸能所属。結婚で近畿に移り住んだのがきっかけとなり、現在はびわ湖放送（滋賀県）で夕方のニュースの『きらりん滋賀』でキャスターを担当する。局アナ時代には番組でシャバ駄馬男とも共演しており、お互いの「間」は良～く分かってます！シャバの手綱は明日香にお任せ❤！！

【出演者　①】

桂三若（落語家）

兵庫県出身。所属する吉本興業『あなたの街に住みますプロジェクト』の住みます芸人として秋田に 3 年間在住。お笑い伝道師を自称し県の各市町村で上方落語の楽しみ方を草の根で展開。上方のお笑いと秋田弁を見事に融合した創作落語はまさに「近畿⇒秋田の文化の懸け橋」！！

秋田の地名や訛りを絶妙の絡めたまさに師匠・桂文枝ゆずりの発想力で爆笑一本勝ちだ！

【出演者　②】

伊藤秀志（歌手・タレント）

東海地方を中心に活動する秋田･由利本荘市出身のタレント。歌手活動の他に、名古屋のラジオ局で DJ を担当したりなど、名古屋を代表するご当地タレントの一人。一時は関西のバラエティ番組にも出演するなど活動の幅を広げ、「大きな古時計・秋田弁バージョン」は日本テレビで放送後「フランス語に聞こえる！」と全国で話題に！？
そんな伊藤がこの祝いの席へ心を込め贈る曲！乞うご期待！！

【出演者③】

佐藤桃仙（民謡歌手）　**浅野もあこ（手おどり）**　**米谷大輔（尺八）**
齋藤功（三味線・写真なし）　**平尾洋子（太鼓・写真なし）**

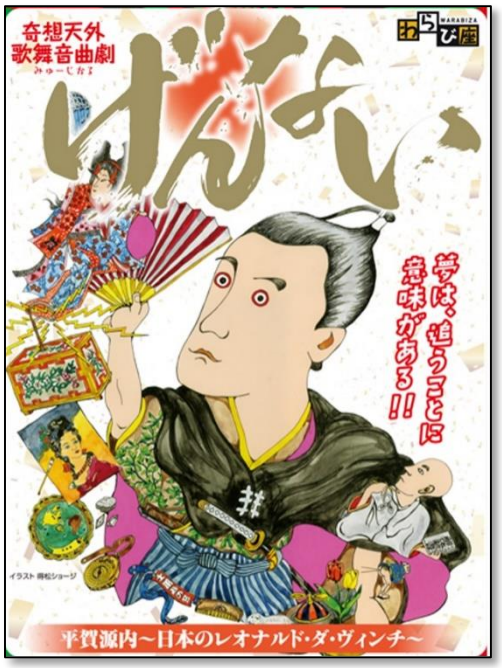
２代目の桃仙自身は大阪生まれの大阪育ち、生粋の浪速っ子でありながら「民謡の心とたましい」を父である先代桃仙より受け継ぐこれぞ近畿と秋田を結ぶこころの架け橋・・・。最近、少し薄れつつあった懐かしい秋田の原風景がパッと鮮明に目に浮かぶような澄んだ歌声、息の合った艶やかな調べを存分にご堪能ください。

秋田県知事　佐竹敬久様

来賓でご臨席予定　!!

わらび座大阪公演

奇想天外歌舞音曲劇「げんない」大阪公演を観劇



5 月 28 日（土曜）NHK 大阪ホールでわらび座のミュージカル「げんない」を楽しんできました。「夢は、追うことに意味がある! 」を主題に 100 年先、200 年先のことを予感させる人が今必要だと思う。➡平賀源内のように! と。

はっきりしたコンセプトは、とても分かりやすく、劇中にある「未来よやって来い! 過去は変えられぬ、今もままならぬ、ただひとつ、人のチカラで未来は変えられる」は、誰の心にも響く名セリフです。滑舌のいい大きな声、躍動感あふれる動き、素晴らしい歌声、ピタッと揃うダンス、ほんとに超感動・激感動・爆感動でした。振付のラッキイ池田さんのセンスがチョイチョイ感じられるダンスも笑えました。んで、平賀源内と秋田って? ですが、1773 年、45 歳のときに秋田藩を訪れ鉱山開発の指導をしました。院内銀山や角館、阿仁鉱山、沼館などに滞在したようです。その足跡や面影は秋田県内各地に残っています。

仙北市上桧木内の冬の小正月行事で有名な紙風船上げも熱気球の原理を伝えた平賀源内だと言われています。足跡めぐりの旅もいいかも❤

地元 秋田のわらび座劇場では、現在ミュージカル「ハルらんらん♪和崎ハルでございます」が公演されてます。秋田県初の女性代議士、和崎ハルの舞台化です。

私の高校の大先輩でもあります。お盆に帰ったら　必ず見に行きますから、源内のゆかりの地もまわりたいと思います。

このたびの大阪公演では主役の三重野葵さん、秋田蘭画の祖・小田野直武役の尾樽部和大さんが県人会事務所に来てくださり、抱負を語って下さいました。

お二人とも秋田出身でホントにおどごぶりえがった! です。オーラ全開でした。

今後もわらび座ファンとして、明日の活力と元気をもらい続けたいと思います。　　（ 記　巖　純子 ）

小田野直武役の尾樽部和大さん

源内役の三重野葵さんを囲んで

山川龍巳社長を囲んで

県人会Tシャツのご紹介

県人会のイベントや郷里代表の関西地区スポーツの応援に

左袖に、近畿秋田県人会
背面に、県のマークとひらがな
の　あきた が入っています。

＝　Ｔシャツ申込み　＝

Ｔシャツの色はえんじ。プリントの色は白。

【価　格】　￥2.000-（税込）
【サイズ】　Ｓ～3Ｌ
【納　期】　約 10 日
【申込み】県人会事務局

TEL.：06-4980-5701 月・木曜の 10～16 時(昼食時間を除く)に
FAX.：06-4980-5701
Eメール；info@kinkiakita.com

会員動向

(平成 28 年 5 月末現在)

入　会

	出身地	入会日
鎧　和夫	潟上市	H28.3.17(再入会)
畠山克美	由利本荘市	H28.3.30
渋谷沙織	秋田市	H28.3.24
嶋田　厚子	北秋田市	H28.4.20
畠山　正俊	美郷町	H28.4.25
阿部　敏明	秋田市	H28.5.20

退　会

	退会理由	退会日
亀井久美子	自己都合	H28.2.18
渡辺　正郎	自己都合	H28.2.22
中野　良子	自己都合	H28.2.25

広報部会、活躍中です !!

広報部会は今期、広報誌、ホームページの外部委託を無くすことをテーマに活動をしています。可能なメンバーでホームページ内製化に向けて、外部研修を受講して、来たる 120 周年イベントに向けて準備中です。

デザインのプロ（畠山さん）も加入。120 周年チラシ制作から活躍しています。

この度、ホームページ第一弾を自作アップいたしました。今後のメンテナンスもタイムリーに行なっていきますので、多少修正途中の部分もありますが、よろしくお願いします。

本会報誌も安部さんのスキルアップにより、大半を作成して完成いたしました。次回からは一層分担してホームページ／ＦＡＣＥＢＯＯＫ／会報の内製化を進めて参ります。

★　皆さんのご意見をお待ち致します。★

掲示板（イベント情報）

★第 15 回納涼祭

日時　7 月 16 日 13:00～15:30　**場所**　天満橋大阪キャスルホテル　**会費** 6,000 円

★第 7 回北東北 3 県合同ビアパーティー

日時　7 月 24 日 12:00～15:00　**場所**　スーパードライ梅田　**会費** 4,500 円

★第 11 回日本酒愛好会

日時 9 月 3 日 13:30～16:30　**場所**　門真ストリートキッズ　**会費** 5,500 円

近畿秋田県人会ホームページ

http:/kinkiakita.com

FACEBOOK

https://www.facebook.com/osakaakita

メールアドレス

info@kinkiakita.com

企業広告（有料）募集中です。事務局まで。